

令和2年度 文京区立林町小学校 授業改善推進プラン

1年

教科	指導上の課題の分析	指導のめあて	授業改善の視点	評価（成果と課題）
国語	<ul style="list-style-type: none"> ○平仮名、片仮名や漢字の正しい形を知り、正しい書き順で書かせたい。 ○姿勢正しく、はっきりした発音で自分の考えを言ったり音読したりできるようにさせたい。 ○「話す」「聞く」「読む」「書く」「言語事項」の基礎基本の力を身に付けさ 	<ul style="list-style-type: none"> ○平仮名、片仮名や漢字を正しい形、正しい書き順で書く。 ○姿勢を正しくして、言葉や文のまとまりを考え、はっきりとした声で発表する。 ○文章の基本型を身に付け、話したり書いたりできる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○上下左右の4つの部屋に分かれた正方形の枠の中に文字を書いたとき、文字の画がどの部屋に入るかを意識して練習させる。 ○「音読カード」を使い、日常的に音読練習に取り組む。 ○家庭でも練習するように保護者に依頼し、日常的な練習が途切れないようにする。 ○国語の学習とともに、他教科でも自分の考えを発表したり、友達の発表を聞いたりする学習を設定し、実践的に学ばせる。 ○楽しく学習できるように指導計画を立て、教材を選ぶ。 ○一人一人の実態を把握し、適切 	<ul style="list-style-type: none"> ○はね、とめ等の文字の形やバランスに気を付けて、文字を書こうとする児童が育った。 ○保護者の協力を得て、毎日の音読練習に取り組むことができた。その結果、はっきりとした発音で、まとまりを考えた音読ができるようになった。 ○生活科や帰りの会などでも発表をする学習を設定し、実践の中で力を伸ばした。 ○一人一人の実態に合った指導を心

	<p>せたい。</p> <p>○読書を好む児童が多い。</p>	<p>○気持ちや様子を表現する言葉を豊かにする。</p> <p>○さまざまなジャンルの本を読む、読書量を増やすなど、自分に合った方法を見つけながら読書に親しむ。</p>	<p>な指導を行う。</p> <p>○語彙をより豊かにする指導を行い、気持ちを表す言葉を意図的に増やしていく。</p> <p>○ねらいが達成できている児童を認め、子ども達同士で教え合ったり、励まし合ったりさせる。</p> <p>○読書の時間を活用して、地域の図書館の方々との連携を図り、読書指導に取り組む。</p>	<p>掛け、国語科の基本の力を概ね身に付けさせることができた。</p> <p>○国語科だけではなく、生活科や音楽・図工などの学習でも、語彙を増やしていくことを意識して、学習に取り組み、児童の語彙が増えた。</p> <p>○図書支援員の協力を得ながら、読書に親しむ児童を育てることができた。</p>
算数	<p>○数の認識など基本的なところでの体験が不足しがちである。</p> <p>○加減計算の意味を十分に理解していないことがある。</p> <p>○文章の読み取りがまだ十分でないために、文章</p>	<p>○数概念を身に付け算数的活動に親しむ。</p> <p>○加法減法の意味を理解し、正確に計算できる。</p> <p>○文章問題の意味を理解し、正確に立式して説くことができ</p>	<p>○学習の過程に具体物操作や半具体物操作を十分に取り入れる。同時に、日常生活の中からも算数的な活動を意識して指導する。</p> <p>○導入段階で興味をもてるように工夫し、具体物や半具体物を活用して理解に導く。</p> <p>○加減を判断するキーワードを見つけられるように指導する。</p>	<p>○具体物の操作をする学習を多く取り入れ、数概念を育てた。</p> <p>○アクティブラーニングの手法を取り入れ、ペアやグループでの学び合いを通して、体験的に親しむことができた。</p> <p>○計算の意味を理解し、正確に計算</p>

	<p>問題での題意をつかむことが難しい。</p>	<p>る。</p>	<p>○習熟に応じた個別指導を取り入れる。</p> <p>○問題文に表されている状況を思い浮かべられるように、図や絵を活用することを指導する。</p>	<p>できる児童が増えた。</p> <p>○2学期からは習熟度別授業を行い、習熟に応じて学習することができた。</p> <p>○文章問題の題意を読み取るキーワードを探したり、図を補助にして考えたりすることを指導した結果、正しく立式できる児童が育った。</p>
生活科	<p>○「思いや願い」、「気付き」をもてるようにさせたい。</p> <p>○「思いや願い」、「気付き」を表現方法が豊かになるようにさせたい。</p> <p>○校内や地域で自然に触れる機会が少ない。</p>	<p>○身近な人々や自然や生きものとの関わりのなかで、感じたり考えたりする。</p> <p>○方法を工夫して、自分の思いや考えを表現する。</p> <p>○地域の施設を活用して自然に触れさせ、自然環境の大切さを指導する。</p>	<p>○校外活動や動植物と直接関わる活動を取り入れ、関わる時の視点を示すことで、身の周りの変化などに気付かせる。</p> <p>○課題に合ったワークシートなどを作成し、具体的な表現の仕方をアドバイスする。</p> <p>○国語科や図工科など他教科の学習と関連させて、表現力の向上を図る。</p> <p>○生活科見学等を通して、自然に触れる機会を設定し、指導の場とする。</p>	<p>○校外活動や体験活動を取り入れ、感じたり考えたり、それらを表現したいと思う学習を展開した結果、気付くことができる児童が育った。</p> <p>○ワークシートを工夫したり、書く視点をアドバイスしたりした結果、事実や思いを表現することができるようになった。</p> <p>○他教科との関連を図り、学習を進めることができた。</p> <p>○11月には教育の森公園での秋見付けの学習に行き、自然に触れ、</p>

				春や夏との違いに気付くことができた。
図工	<p>○発想を思い通りに表現できない場合がある。</p> <p>○日常生活の中での体験による技能の個人差が大きい。</p> <p>○自分の創作活動は楽しめても、他人の作品を大切にしないことがある。</p>	<p>○自分の思いや考えを楽しく表現する。</p> <p>○道具などの安全で正しい使い方を身に付け、表現に生かす。</p> <p>○自分や友達の作品の良いところを認めたり、大切にしたりする。</p>	<p>○一人一人の思いや考えを把握し、よい発想を認め、その工夫を広げたり深めたりできるようなアドバイスをする。</p> <p>○児童の相互評価を取り入れ、友達の作品の良さも学ばせる。</p> <p>○特に道具の扱いや安全に関するルールは、その都度丁寧に繰り返して指導し、きちんと身に付けさせる。</p> <p>○作品を紹介し合い、お互いの作品の良さを見つけさせたり、展示の方法を工夫したりして指導する。</p>	<p>○自分なりの発想が大切であることを指導するとともに、それを作品に生かすための方法をアドバイスしたことによって、楽しく作品制作をする児童が育った。作品鑑賞の機会を数回設け、友達の作品の良さに気付き、互いに伝え合うことができた。</p> <p>○絵の具、はさみ、のりなどの正しい使い方が身に付いた。</p> <p>○学習発表会や廊下の掲示で他学年の作品を鑑賞したり自分の作品も鑑賞してもらったりする体験を通し、作品に込めた思いや工夫を感じ取り、相互評価からの学びを得た。その体験を自分の活動に生かそうとする児童が増えた。</p>
体育	○体を動かすことを好み、進んで、体を思いきり動かして活動するが、体力	○運動する楽しさを知り、思い切り体を動かして運動する。	○一人一人の運動量を増やし、思いきり動けるゲームや遊び、体づくり運動を工夫する。	○校庭や体育館、屋上の敷地を有効に使って、運動量を増やした。

	<p>差がある。</p> <p>○運動体験を十分にさせ、逆さ感覚, 平衡感覚, リズム感覚等を付けさせたい。</p> <p>○きちんと決まりやルールを守ろうとするが, 安全に気を付けることや, 友達と仲良く運動する態度については, 指導が必要な時がある。</p>	<p>○いろいろな運動感覚を身に付ける。</p> <p>○ルールを守ることの大切さや安全な活動方法を知る。</p>	<p>○1単位時間の中でも, さまざまな動きを体験できるように計画を立てる。</p> <p>○体育の時間に学んだことを休み時間や放課後遊びでも継続するように声をかける。</p> <p>○用具を活用して, 様々な場を作り, 変化のある活動をさせる。</p> <p>○休み時間は, 外遊びをするように声をかける。</p> <p>○集合, 整列, 座り方等, 基本的な集団行動のルールを徹底し, 様々な用具の扱い方等について丁寧に確認する。</p> <p>○励まし合いを促したり, 話し合いの場を設けたりして, 運動の場での関わり合いの楽しさを実感させる。</p>	<p>○いろいろな運動体験をさせ, 運動感覚を身に付けることに取り組むことができた。</p> <p>○体育の時間の活動を休み時間にも取り組む児童もいて, 学習内容を活用し, 自分の生活に取り入れて継続している様子が見られた。</p> <p>○用具の活用の仕方, 準備・片付けの方法を身に付けることができた。</p> <p>○基本的な集団行動の方法を身に付けた。さらに, ルールを守る事が楽しい運動につながることを知り, 体育を楽しんだ。</p> <p>○友達と声を掛け合って活動するようになり, 互いに働きかけていくよさを感じて活動を行っていた。</p>
--	---	---	---	---